

工場紹介

自然と共生する前橋、海を越えた中国で、
仕事を楽しくスマートにする、品質とデザインが生み出されています。

〈前橋工場〉 <https://www.plus.co.jp/plusland/> 〈中国工場〉 https://www.plus.co.jp/china_factory/



森の工場からの発想。 前橋工場

雄大な自然と共生する、発信基地プラスランド。

雄大な景観に恵まれた前橋市神沢の森。清冽な神沢川の流れる、約14万坪の敷地を誇る産業複合施設・プラスランドにオフィス家具の生産拠点である前橋工場があります。

この緑に囲まれた工場から、スチールデスクをはじめ、チェア、パーティション、収納用品、会議テーブルなど、さまざまなオフィス家具が送り出されています。

前橋工場では高い品質を保つために、従業員の技術力向上に取り組んでいます。国や地方自治体公認の技術検定に合格した「匠社員」の優遇もその一環。カスタムオーダーに対応できるラインに、あらゆる加工を一台でできる二連木製天板加工複合機を導入し、カスタマイズのレベルを大きく上げるなど、日々、品質と技術の向上に励んでいます。また、工場敷地内に約2万本の植林や河川の清掃、センターファクトリーの屋根にソーラーパネル約2,800枚を設置するなど、環境活動にも積極的に取り組んでいます。



工場概要 従業員数 276名(2025年9月時点) 取得認証 ISO14001/9001



■スーパーファクトリー 12,200坪

スチールデスクなどを生産するセンターファクトリーと、粉体塗装を行う塗装ファクトリーに分かれています。また、物流センターも隣接しています。

■アトリエファクトリー 3,800坪

試作品を研究したり、カスタムオーダーに応えるための工房を備えた木製家具工場。全工程にセル生産方式を採用。多品種・小ロットの生産を実現しています。

・センターファクトリー 5,800坪 ・物流センター 3,000坪 ・塗装ファクトリー 2,800坪 ・事務棟 600坪
・所在地 群馬県前橋市神沢の森1・交通機関 北関東自動車道駒形ICより約15分

ホワイトボードを世界へ。 汕頭工場

中国国内への製品の浸透も図る、汕頭工場。

汕頭(スワトウ)工場は、2000年にコピーボードとその周辺機器の生産拠点として設立。2012年よりホワイトボードの生産も開始しました。中国にとって未知のものであった、コピーボード、ホワイトボード、磁性ボードというユニークで高品質な製品を追求。新たな会議スタイルの提案とともに、中国全土に広く浸透させるべく、北京・上海等の主要都市に地区代理店を設け、中国における流通網を構築しています。



工場概要



■汕頭普乐士仪器有限公司 約3,510坪

現地開発、現地生産を目指し、ホワイトボード、コピーボード、磁性ボード、断裁機などを製造しています。
従業員数 135名(2025年8月時点)
取得認証 ISO9001